

被曝労災 不安なお

時刻時刻

福島第一原発事故後の対応で被曝した後に白血病を発症した元作業員が労災に認定された。事故後に作業に当たり、累積被曝量が5シーベルトを超えた人は8月末で2万人以上いて、今後も増え続ける。労災認定に必要な被曝量や健康状態の把握は万全とは言えず、申請も容易ではない。被曝した一般住民ががんになった場合に補償を受けられる仕組みをつくるべきだとの指摘もある。▼1面参照



インタビューに応じる男性。抗がん剤治療の影響でまだ感染症にかかりやすいため、屋内でもマスクをしていた＝北九州市

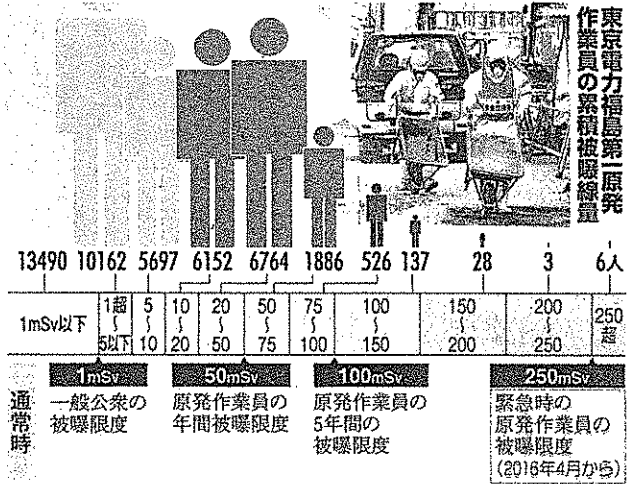
福島第一 累積5シーベルト超2万1000人

「ほっとした」。20日午前、労働基準監督署から労災認定の知らせを電話で受けた北九州市在住の元作業員の男性(41)は、朝日新聞の取材にこう答えた。

2014年1月、急性骨髄性白血病と診断された。当初、被曝が原因とは考えなかった。治療の結果、今は病状が落ち着いているが、再発の恐れは消えず、本職の溶接の仕事に復帰できるかもわからない。それでも男性は「被災地で何か役に立てれば」と、福島行きを決めた。後悔はしていない。「労災認定について」「がんにな

なった他の原発作業員が労災を受けられるきっかけになればうれしい」と話した。男性は4号機の使用済み燃料棒取り出しのためのクレーンを載せる鉄骨台を設置する作業などに携わった。計1年余での被曝量は約16シーベルト。ただ、この被曝量は作業員全体からみれば特に高くはない。東京電力によると、事故から今年8月末までに働いた約4万5千人のうち、約2万1千人は累積被曝量が5シーベルトを超えた。白血病の労災認定基準は年5シーベルト以上だが、作業員の防護基準で定められた被曝限度は年50シーベルト。厚生労働省は「防護基準を守っていても労災は起こる。労働者の補償に欠けることのないよう労災は認定する」と説明する。それでも、厚労省は今年8月、福島第一原発で労災事故が増え、被曝量も「高止まり」しているとして、安全衛生管理の徹底と強化を求めるガイドラインを策定した。ただ、「現場任せ」には限界もある。

作業員の9割は関連・協力企業に雇われ、雇い主が何人も代わる人もいる。被曝線量を記録する「放射線管理手帳」は通常、会社に預けて、退職時に返却してもらう仕組みだが、「フクシマ原発労働者相談センター」には今年7月、「返してもらえない」という相談が寄せられたという。13年から14年に働いた30



事故から2015年8月まで。東京電力による。mSv=ミリシーベルト

厚労省によると1976年以降、原発での作業で被曝し、その後のがんになった労災が認められたのは今年で14人目。うち7人が白血病だ。原発作業員を支援するNPO法人東京労働安全衛生センターの飯田勝泰

労災申請 低い認知度

事務局長は「もっとあってもおかしくない。労災が受けられるのを知らなかったり、あきらめたりしている可能性がある」と話す。公益財団法人放射線影響協会の原発作業員の疫学調査などによると、90年度から09年度までに累積被曝量が10シーベルト以上で白血病で死亡した人が34人いた。100シーベルト以上被曝した後に胃や肺などの固形がんが死亡した作業員も60人以上いる。厚労省は、福島第一原発で新しく働き始める作業員に、企業を通じて労災の仕組みを記したチラシを配布しているという。しかし、「昨年からは働き始めたある作業員は、取材に対し「受け取った記憶はない」と話した。フクシマ原発労働者相談

住民発症ケース 補償仕組みなし

4カ月で5シーベルト以上950人

福島第一原発事故では被曝した一般住民もいる。福島県民約46万人を調べた外部被曝の推計調査では、事故後4カ月間で5シーベルト以上被曝した人が、原発作業員ら以外に約9500人いた。被曝した一般住民ががんを発症しても治療費や休業補償が支払われる仕組みはない。

原発作業員の被曝管理に詳しい阪南中央病院(大阪府)の村田三郎・副院長は「作業員は十分とはいえないにせよ放射線防護対策をとった上で被曝し、被曝線量も管理されている。一般住民は無防備な状態で被曝して、線量管理もされていない」と指摘。「作業員の目安より低い線量で治療費や休業補償を受けられる仕組みを作るべきだ」と訴える。

センター代表の狩野光昭・福島県いわき市議は「企業や労組などの協力や支援がないと労災認定は難しい」と話す。診断書のほか、疾病と労働に因果関係があるという意見書もあった方が認定されやすいが、個人で準備するのは容易ではない。今回認定された元作業員の場合、白血病になったことを知った直接の雇い主である企業の社長が作業の元請け先に働きかけて労災申請に至った。飯田さんは「国は作業員の被曝線量を一元的に正確に管理し、労災の権利ももっと周知するべきだ」と訴える。(大岩ゆり)